

広報

かまいし お知らせ版

考えよう「私の避難」・守ろう「自分の命」



地震・津波避難訓練週間 9月1日(火)～7日(月)

例年、避難訓練の合図としていたサイレンに代えて、この期間中は正午に防災行政無線でメッセージを放送します。その時いる場所・状況で自分にどのような「命を守る行動」ができるか、ぜひ考えてみてください。

市は例年、9月1日（防災の日）に「地震・津波避難訓練」を実施していましたが、本年度は新型コロナウイルス感染予防のため残念ながら中止することを決定しました。

しかし、沿岸地域に暮らす私たちにとって地震・津波の脅威への備えが大変重要であることに変わりはありません。そこで、それぞれの職場やご近所、家庭などで自主的な避難訓練をしていただく「地震・津波避難訓練週間」を設定します。この期間中に必ず一度は避難訓練をしていただくようお願いします。

市は、今後も防災・減災に全力を尽くしていきますが、それは災害が起こるまさにその時、皆さん自身に「命を守る行動」をとっていただいてこそ意味あるものとなります。ぜひ、周囲と声を掛け合って訓練を実施し、一人一人が自分に最適な避難行動を考える機会としていただくようお願いします。

釜石市長 野田武則

地震・津波避難訓練週間は9月1日～7日です。職場やご近所、家庭などで自主避難訓練を行いましょう。詳細は広報かまいし8月15日号も併せてご覧ください。

1 地震発生直後に身を守る訓練をしましょう

職場などの代表者の「地震だ！」の合図により「その時にいる場所」で「しゃがむ」「かくれる」「まつ」という地震発生時取るべき行動を訓練しましょう。地震発生直後の対応が身につく、防災意識の向上にも役立ちます。



2 避難訓練を行いましょう

自宅や職場、学校、幼稚園などから、近くの津波災害緊急避難場所や高台など、危険を回避できる場所への避難訓練を行いましょう。

釜石市への津波到達想定時間を昨年までは地震発生から30分としていましたが、今年は15分と想定しています。

津波到達想定時間 15分後！



3 地震による被害を最小限に抑える準備をしましょう

自分や家族の命を守るためには、避難経路や被災時の行動を確認し合ったり、災害時の非常用品を備えたりすることがとても大切です。この機会にぜひ準備してください。



避難経路の確認



非常用品を備える

※非常用品の例

マスク、体温計、せっけん・消毒剤
またはウエットティッシュ、スリッパなどの上履き、医薬品、飲料水、食料、防寒対策品など



今後の防災に生かすため、実際の訓練の様子、規模、ご意見などの情報提供をお願いします。次の連絡先、または市のホームページのお問い合わせフォームからご連絡ください。

情報提供・問い合わせ 市防災危機管理課 ☎27-8441



お問い合わせ
フォーム